

交通安全かわら版

令和4年7月
茨城県警察本部交通総務課
No. 22

～令和4年6月末の交通死亡事故～

6月末の死者数33人(高齢者が約5割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	70	-1
2	愛知	69	+18
3	神奈川	58	+6
4	兵庫	57	+8
4	東京	57	±0
4	千葉	57	-2
7	埼玉	52	-9
8	北海道	43	-9
9	岡山	36	+10
10	茨城	33	±0

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	2.05
2	岡山	1.92
21	茨城	1.16
全国平均		0.92

※人口
R3/10/1 現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.25
2	岡山	0.23
34	茨城	0.12
全国平均		0.14

※自動車台数
R3/12/31 現在

※ 全国の死者数 1,158人 対前年比 -40人(-3.3%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 32件、死者数 33人】

市町村	石岡市が4人で最多
地域	県南が12人で最多、次いで県西が9人、県央、鹿行が各5人、県北が2人
原因	脇見漫然が12件で最多
飲酒運転	発生件数3件(前年比-1件)、死者数3人(前年比-1人)
事故類型	人対車両が13人で最多、次いで相互車両が11人、車両単独が9人 小類型では、人対車両-横断中が10人で最多
昼夜時間帯	昼間(12人 前年比-8人 構成率36.4%)、夜間(21人 前年比+8人 構成率63.6%)
死者年齢層	高齢者18人(構成率54.5%) ※「高齢者」は65歳以上 70歳代、80歳以上が各8人で最多(構成率各24.2%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者16人中、12人がシートベルト非着用
その他	6月中の死亡事故(1件 死者2人)の特徴 夜間横断歩道横断中の歩行者2人が普通貨物車と衝突する事故

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

夏の交通事故防止県民運動

期間

令和4年7月20日(水)～7月31日(日)

スローガン

わすれない ルールと注意と ヘルメット

運動の重点

- 1 歩行者(特に子供と高齢者)の保護
- 2 妨害運転や飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 3 自転車の安全利用の推進

